



“いざ”というとき、皆さんは素早く行動できますか。それはご自身の生死を分けるポイントになるかもしれません(昨年の総合防災訓練の様子)。

総合防災訓練を実施します

8月19日(木)午前8時半～正午、第四小学校で

「いざ」を「いざいざ」を早く行動できますか?

災害の発生を防ぐことは困難ですが、事前の対策や発生時の対応次第で、被害は最小限に防ぐことができます。そのためには、日ごろからの「備え」が何よりも大切です。市は地域防災計画に基づいて、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。

9月1日の「防災の日」を前に、防災関係機関やボランティア団体など、震災発生を想定した総合防災訓練を8月19日(木)に第四小学校で実施します。

詳しくは総務部総務課防災係 ☎70-7714へ。

日本は世界でも有数の地震多発国です。いつ地震が起きても不思議ではありません。阪神・淡路大震災から間もなく10年を迎えようとしています。あの時の災害の記憶は薄れつつあり、防災意識の風化が指摘されています。災害はその後、各地で頻発しています。伊豆諸島の群

発地震、三宅島の噴火、東海地方の豪雨、鳥取県西部地震、そして最近では宮城県北部地震、十勝沖地震、新潟・福井の豪雨などの災害による被害が全国各地で発生しています。私たちの住む多摩地域でも東海地震や南関東直下型地震の発生が切迫性が指摘されています。もし、東京直下に地震が無縁で一案内します。

なお、災害が発生した場合やその恐れがある場合は、訓練を中止します。

＜訓練の想定＞

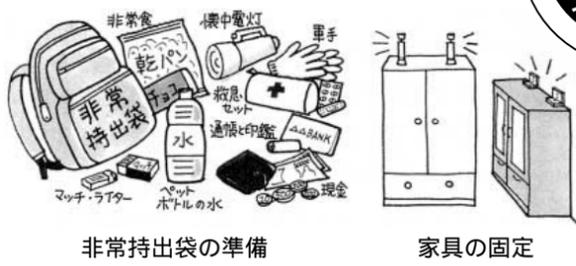
東海地震にかかる予知対応型
気象庁からの異常データ報告に基づき、内閣総理大臣が地震防災緊急対策をとる必要

多摩東部直下型地震対応型
多摩東部に震度6の地震が発生し、建物の倒壊や火災、窓ガラスの破損落下、家具な

8月19日の訓練当日はサイレンが鳴ります 身の安全確認を!

訓練当日の8月19日午前8時43分に、警戒宣言発令を知らせるサイレン(45秒鳴り、15秒休み、3回繰り返す)と半鐘(5点連打を繰り返す)を市内全域で鳴らします。これを合図に各ご家庭では火の元の点検や水のくみ置きなどの訓練を行ってください。

家庭の防災対策をチェック



非常持出袋の準備

家具の固定

災害はいつ発生するか分かりません!

～家族を守る地震の心得10か条～

まず、わが身の安全を確保する... 何よりも大切なのは命。地震が起きたら、まず第一に身の安全を守りましょう

すばやく火の始末... 「火を消せ!」とみんなで声を掛け合い、調理器具や暖房器具などの火を確実に消しましょう

非常出口の確保... 特に鉄筋コンクリートの建物内にいるときは、閉めたままだと建物がゆがみ、出入口が開かなくなることがあります。非常の出口を確保しましょう

火が出たらまず消火... 「火事だ!」と大声で叫び、隣近所にも協力を求め、初期消火に努めましょう

外に逃げるときはあわてずに... 外に逃げるときは、瓦やガラスなどの落下物に注意し、落ち着いて行動をしましょう

狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりに近寄らない... ブロック塀、門柱、自動販売機などは倒れやすく、がけや川べりは、地盤が緩んで崩れやすくなっているので注意しましょう

非常持ち出し品の準備... 食料品、電池など期限のあるものは「防災の日」などに点検をし、非常持ち出し袋は、持ち出しやすい場所に置きましょう

避難は徒歩で、持ち物は最小限に... 避難場所には徒歩で、服装は動きやすいもので、荷物は少なく、靴は底の厚いものを、車やバイクでの避難はやめましょう

協力し合って応急救護... ケガをした人がいたら、協力し合って応急手当を、声を掛け、みんなで助け合いましょう

正しい情報を入手... うわさやデマに振り回されない。ラジオ、テレビで正しい情報を入手しましょう



家族で防災会議



防災訓練に参加

どの転倒によって負傷者が続出した場合を想定した各種訓練を行います。

＜訓練の内容＞

- 避難活動訓練「対象地域の自治会ごとに第四小学校まで避難します」
- 誘導訓練「保育園児を第四小学校まで誘導します」
- 緊急道路開閉訓練「不通となった緊急輸送用道路の障害物を取り除き、通行を確保します」
- 応急給水訓練「避難者への水の供給をします」
- 炊き出し訓練「非常食糧の炊き出しをします」
- ライフライン復旧訓練「電力・ガス・電話の応急復旧訓練をします」
- 救援物資輸送訓練「近隣市との相互応援協定により、救援物資が到着します」
- 応急救護訓練「三角きんを使った応急手当を指導します」
- 救出・救護訓練「中高層建物や倒壊家屋のがれきの中から負傷者を救出し、医療救護所で手当をします」
- 震災消防訓練「バケツリレーや屋内消火栓を使って、初期消火を行います」
- 一斉放水「延焼防止のため一斉放水を行います」

＜訓練参加機関＞

- 東久留米市、東久留米市消防本部、東久留米市消防団、近隣自治体、陸上自衛隊第一後方支援連隊、警視庁田無警察署、東京消防庁、東京都多摩小平保健所、東久留米郵便局、東京ガス株式会社、東京電力株式会社、株式会社NTTサービス東京、東京都トラック協会、東久留米市建設業協会、東久留米医師会、東

(順不同)

10月に発足 東久留米防火女性の会 会員を募集

東久留米防火女性の会は、現在の社会情勢や都市形態の変化に合わせ、各家庭や地域における防火意識の普及や防火行動力の向上を図るとともに、他

市との防火に関する意見交換を行うこと等を目的とした、女性による自主的な防火組織です。趣旨に賛同していただける方の入会を願います。
【定員】先着50名程度
【同会発起人】梅本富子(代表)、秋月智子、伊能さゆり、斉藤左知子、小山典子、山川絹江、片桐喜美子(敬称略)
詳しくは東久留米消防署 予防課指導調査係 ☎71-0119へ。